

令和5年10月10日  
内閣官房

## 拉致問題啓発舞台劇「めぐみへの誓い—奪還—」 富山県黒部市公演について

10月17日（火）、政府拉致問題対策本部、富山県、黒部市の共催で、劇団夜想会による舞台劇「めぐみへの誓い—奪還—」を黒部市国際文化センターカラーレカーターホールにおいて上演いたします。

本公演は、国民の皆様が拉致問題への認識を深め、拉致問題の悲劇を深く理解していただく一助となるよう政府、自治体が企画したものです。

### 1. 行事の概要

- 主 催：政府拉致問題対策本部、富山県、黒部市  
（後援：法務省、外務省、文部科学省、富山県教育委員会、黒部市教育委員会）
- 場 所：黒部市国際文化センターカラーレカーターホール  
（富山県黒部市三日市20）
- 開催日時：10月17日（火）12:30 開場／13:30 開会／16:00 閉会（予定）
- プログラム概要：
  1. 主催者挨拶（内閣官房拉致問題対策本部事務局、富山県、黒部市）
  2. 拉致問題の概要説明（内閣官房拉致問題対策本部事務局）
  3. 舞台劇「めぐみへの誓い—奪還—」（上演時間：約90分）  
脚本・演出：野伏翔、上演：劇団夜想会  
出演：原田大二郎（横田滋 役）、石村とも子（横田早紀江 役）、  
仁科咲姫（横田めぐみ 役）、辺見のり子（田口八重子 役）他

### 2. 取材について

- 舞台劇上演中は、報道エリア内での固定撮影のみとし、一般観客の鑑賞の支障とならないように撮影願います。舞台劇の構成上、上演中の入退場はご遠慮ください。開会（13:30）から閉会（16:00）までを通して、ホール内におけるストロボ、携帯電話、及びPCキーボード等、光や音を発する機器のご使用はご遠慮ください。カメラのシャッター音は消音設定としてください。携帯電話やPCなどをご使用いただく場合は、ロビーにてお願いします。
- 当日10:00から予定している舞台稽古（ゲネプロ）も撮影が可能ですので、ご希望があれば事前登録（取材申込み）の際に併せてお伝えください。また、閉会后、劇団夜想会（主宰者・主要出演者）への取材も可能です。取材場所については、当日の受付の際にご案内します。
- 取材スペースの都合上、各社1名（スチールカメラを含む）とさせていただきます（TVカメラによる取材はご相談ください）。
- 現地取材を希望される方は、10月16日（月）12:00までに、下記必要事項を下記取材申込先までe-mailにてお知らせください。

- 必要事項：①社名  
②所属部署名  
③氏名  
④携帯電話番号  
⑤メールアドレス  
⑥取材の形式（ペン、スチールカメラ、TVカメラ、その他）  
⑦ゲネプロの撮影の要否  
⑧本公演の撮影の要否  
⑨劇団夜想会への取材の要否

取材申込先：hiroshi.miyamoto.w4p@cas.go.jp

- 受付の際、名刺を2枚申し受けますので、ご用意ください。
- 当日は記者証、自社腕章等、身分が証明できるものを見やすいところに着用し、以下の集合時間・場所にご参集ください。

集合時間：10月17日（火）12:30（ゲネプロ撮影を希望される場合は9:30）  
集合場所：黒部市国際文化センターコラーレ カーターホール（プレス受付）

---

（本件に関する問合せ先）

内閣官房拉致問題対策本部事務局 宮本

TEL：03-3581-8898（直通） hiroshi.miyamoto.w4p@cas.go.jp